



おおねじめ

昭和60年5月号

№388

町の人口(5月1日現在)

男 4,343人

女 4,885人

計 9,228人

発行 肝属郡大根占町役場 題字町長 3月1日より 16人増



ジャガイモの収穫始まる

4月の初旬頃から5月連休にかけて本町の大根占、神川両地区の田畑では一斉に新ジャガを収穫しました。

新ジャガの収穫は4月21日と22日をピークに約14,000箱がなんぐう農協大根占支所に持ち込まれ、農協でも戦争のように職員が総動員されて、田畑と農協を往復していました。

新ジャガの作柄は2月の遅霜と3月の長雨で全体的に小粒で価格は22日ピーク時メークインL、LL 1,800円、農林一号 1,300円で取り引きされ関東、関西方面に出荷されました



今年も1番茶(新茶) 県下一の評価
キ口当り平均 6,900円

今年も近づく八十八夜々と歌われるように新茶の一番茶が本町でも芽をふき、その摘み取りが四月七日から一斉に始まりました。

今年には昨年に比べて一部では霜害が発生しましたが、順調に成育し、価格も県下でトップクラスの最高値、キログラム当り一万三千三百円の値段が付きました。また、今まで持込れた平均でも六千九百円と今年も県下一のおり紙が付きしました。

これは茶農家の努力のたまものと評価されます。

現在、本町の茶の生産は専用品茶園が四十五ヘクタール、農家数が約六十戸。茶の品種はやぶ

生産 21,902 kg
売上額 1億54,113万円
平均単価 (kg/当り) 6,900円
県平均単価 (kg/当り) 3,617円
4/30. 現在 県経済連調



一番茶のつみとりに忙しい茶園

きたとゆたかみどりが大部分です。

しかし、まだ面積が少なく、とと年月が十年たらずと浅いとがあげられ、これからが正念場というところだ。

これからの課題は、茶園の面積と実績がともなえば大根占茶としての名柄確立も間近になるでしょう。

昭和60年度 新部落長さん

項目						項目					
部落名	部落長名	戸数	人口	班数	電話	部落名	部落長名	戸数	人口	班数	電話
馬場	龍 田之畑 邦 夫	167	406	10	2-0667	校	神 川 中 徳 永 諭	80	272	10	2-0891
弓 場 下	中 浜 榮 吉	38	119	4	2-0322	神 川 新 町	村 口 盛 造	83	220	10	2-1604
鳥井戸一区	生 見 亨	31	81	4	2-0164	皆 倉	下之園 孝 一	123	335	18	2-0812
鳥井戸二区	蛟 島 篤 江	37	105	3	2-1203	神 川 中 原	園 田 親 雄	50	140	4	3-0134
鳥井戸三区	有 川 徹	40	123	4	2-0434	桜 坂	大 山 正 治	37	85	4	2-2404
木 場	西 春 雄	67	205	7	2-0487	松 坂	松 坂 正 人	11	37	2	9-0308
大 橋 上	中 村 義 博	42	117	5	2-2456	毛 下	毛 下 栄	15	47	2	9-0353
大 橋 下	川 越 操	75	197	7	2-2456	笹 原	馬 込 実	52	199	4	9-0133
木 原	中 村 寅 松	130	398	12	2-0297	半 下	石 半 下 幸 重	90	302	9	9-0044
寺 前	栗 脇 衛	64	188	7	2-0626	川 南	木 下 純 夫	70	244	5	9-0605
山 之 口	新 田 実	60	174	9	2-1288	川 北	飯 屋 道 哉	49	195	5	9-0514
中 西	大 西 清 博	9	30	1	2-2880	白 井	白 井 正 信	12	48	1	9-0635
山 添	矢 野 秀 雄	4	8	1	2-0921	安 水	安 水 茂 徳	17	60	2	9-0424
神之浜一区	本 釜 勝 己	40	105	5	2-1826	壱 崎	壱 崎 勇 男	25	91	1	9-0113
神之浜二区	山ヶ城 金 蔵	71	194	6	2-0125	大 久 保	真 戸 原 三 郎	23	72	1	9-0436
本 町	斜 木 実	45	174	4	2-0094	馬 場 中 原	濱 田 初	11	28	1	9-0248
京 町	村 岡 吉 二	55	178	6	2-0269	段 中 野	中 野 良 雄	29	87	3	9-0402
栄 町	森 元 繁 光	55	173	5	2-0027	笑 喜 上	山 中 盛 秀	19	46	3	3-0223
旭 町	石 川 繁	86	270	9	2-1017	笑 喜 下	笑 喜 国 夫	17	48	3	3-0233
塩 屋	今 釜 道 世	138	471	13	2-0303	大 尾	中 馬 重 男	28	83	5	3-0122
城ヶ崎	別 府 繁 男	50	135	7	2-0379	落 河	小 川 功	38	115	6	3-0157
瀬 戸 山	落 司 栄 一	65	240	7	2-0729	才 原	蛟 島 節	36	117	5	3-0071
六 反 田	城 下 俊 郎	36	145	4	2-0716	宿 利 原	宿 利 原 義 照	44	166	5	3-0276
中 園	松 延 彦	37	144	5	2-0359	牧 原	牧 原 八 男	29	85	2	3-0048
宮 脇	久 保 和 彦	47	189	5	2-1608	協 和	永 吉 勝 実	24	80	3	3-0432
上之宇都	福 岡 利 秋	40	162	6	2-1142	岩 元	米 満 好 則	13	41	3	3-0131
鳥 浜	鎌 倉 迫 一 男	155	456	11	2-0944	命 苦	命 苦 勝	17	55	5	3-0076
神 川 城	今 熊 藤 男	24	100	2	2-0931	厚 ヶ 瀬	厚 ヶ 瀬 邦 則	26	100	5	3-0013
神 川 上	上 鶴 一 男	107	352	10	2-1347	合 計		2883	9037	306	

部落長さんは町行政と部落のパイプ役です。これから一年間よろしくお願ひいたします。

南部開発に全力投球



町長就任あいさつ

今回再度町政を担当するにあたり、色々な方々からの御意見を寄せさせていただき、その実現に努力をしたいと思います。

私が今期にかけ最大の事業は肝属南部国営総合農地開発事業の着手で本町の農業の将来を占う重大な事業であり、十年以上を要しますので、早い時点で着工できるよう努力します。

また、新規事業として宅地山林畑等の境界をはっきりさせ、各自の正確な財産の確保をはかる目的で地積調査を始めます。

その他住宅の建設、農業後継

収入役に

落司量男さんが就任



三月二十六日、臨時議会を招集し、その議題の中で昨年十二月から空席となっていた収入役に経済課長の落司量男さんを推挙し議会の承認を受けました。

また、その辞令交付式が五月一日行われました。

落司さんは昭和三十三年に役場に就職し、保健衛生課長、企画財政課長、経済課長を歴任。

異動

五月一日付

「税務課長」福岡昭男(耕地課長)「住民課長」磯脇龍夫(税務課長)「経済課長」川越和夫(企画課長)「建設課長」大山光男(保健衛生課長)「老人福祉センター所長」久保武士(綿江園長)「農政振興担当参事」永福信志(農業委員会事務局)「農業委員会事務局」四本儀平(収入役室長)「収入役室長」山王繁洋(選挙管理委員会書記)「南大隅衛生管理組合事務局長」黒岩隆利(耕地課管理係長)「錦江園長」水尻克己(南大隅衛生管理組合事務局長)

「管財担当主査」久保哲雄(企画課管財係長)「税務課地籍調査担当主査」永田良次(税務課固定資産係長)「経済課管理係長」荒武章(経済課管理係長)「経済課農地整備担当主査」森田正治(耕地課主査)「建設課技術担当主査」隈元五朗(建設課建設土木係長)

「総務課管財係長」称占一源(建設課建築係長)「総務課企画財政係長」福山正二(総務課財政係長)「税務課税務係長」木原光郎(保健衛生課国保係長)「住民課保健衛生係長」岩元秋見(保健衛生課環境保全係長)「住民課国保係長」長瀬正弘(税務課税務係長)「住民課福祉年金付係長」吉元幸久(住民課住民係長)「税務課固定資産税係長」命苦清則(収入役室会計係長)「建設課土木係長」東山崎文芳(耕地課耕地係長)「錦江園指導員・事務係長」福岡道徳(農業委員会書記)「教育委員会管理係長」書川幸二(企画課係長)「選挙管理委員会書記」生見達志(教育委員会管理係長)「農業委員会書記」瀬戸初(保健衛生課衛生係長)「総務課」永田泰久(経済課)上園ひとみ(収入役室)吉元忠雄(老人福祉センター)

「税務課」水口幸二(建設課)「住民課」福永えい子(建設課)「建設課」中島芳美(総務課)森とし子(住民課)

「収入役室」南昭昭子(住民課)久保清隆(教育委員会)

「経済課」坪内健次(税務課)「教育委員会」今村利和(総務課)満留満春(住民課)

新採用

「総務課」永吉和幸「税務課」家長広人・寺田貞治「経済課」岩下和文「建設課」新田敏郎「住民課」今熊武明



町人会総会であいさつする町長

町人会総会であいさつする町長
「現在、この関東には七百世帯の大根占出身者がおられます。しかし、名簿は四百人たらずです。ぜひ町報や町民の方々に、関東には町人会があり、我々のふるさと人間がいるのだ」ということを周知してほしい。またこれを機会に都会と地

第八回関東大根占町人会の総会が四月二十五日に東京都渋谷区の国民年金中央会館「駒場エミナス」でにぎやかに開かれました。
この会は東京、千葉、神奈川など一都八県から本町出身者の方々約百十人が集まり「やあ！元気づけよう」と、中には二十数年ぶりの再会を喜び、また同級生が顔を合わせると郷土一色に染まりました。

第八回関東大根占町人会

ふるさとを懐かしんで

今回は本町からも町長、議長、企画課長が出席して、町の移り変わりや予算、町のおかれていく現状などを説明して、都会に住む方々の考え方や知恵を聞かせてもらい、また本町に企業誘致の糸口をみい出したい希望を伝えました。
反対に本町に対する要望や注文は広報を通して伝わるローカルニュースが心のよりどころであるということ、もっと郷土のことを知りたい、ふるさとのにおいのする物がほしいということが私達の心に脈々と伝ってきました。

俳句

会員近詠

大根占町文化協会俳句同好会
バッグ手に春服の娘等船を待つ
背を丸め蕎麦打つ影の冴え返る
水音のががめばありし土筆摘む
厚ヶ瀬喜代
迫田 大麓

庭先の大樹吹き抜く春一番
水口の盛り土にいでし筆の花
幼児の土筆摘み居る暖かさ
土筆生ふ実家の築山なつかしき
マネキンも着せかへられて春の服
原田つる代
中村 尚幸
山元 楠風
山元 秀女
原口マサ子

菜種梅雨久々晴間昼の月
入学の歓び躍るランドセル
桃咲ける北窓開けて部屋掃除
枝打ちの音の訝す二月盡
散策のわれより遅き春の水
前田ミカサ
坂元 満香
愛甲 充
上久保 睦
池田 木花

方々を結ぶパイプの役として行きたい」と事務局の長浜清光さんは語られました。
なお、関東町人会に関する問い合わせは次のとおりです。
横浜市緑区もみの木台
十七の十九 長浜清光
電話(〇四五)
九〇一三〇一三



元気ですか。池田地区の皆さん

ふるさと伝説と民話

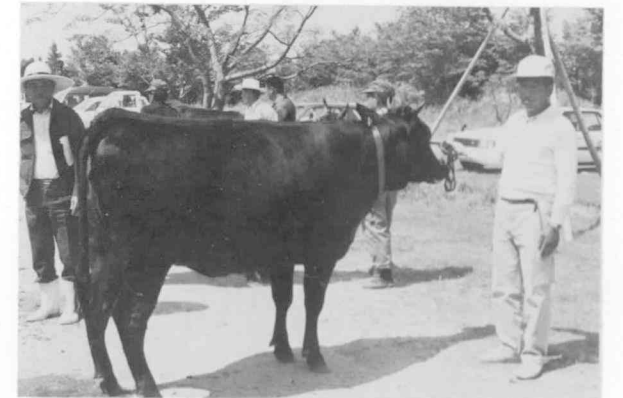


旗山

旗山神社の神舞

伝説 日露戦争の時大隅出身の一兵士が斥候の命を受け敵陣深く突入し、偵察を終り帰路につかんとしたが、友軍の方角を見失い途方にふてくされていた時、白髪の老人が目前に現われ、日本軍の所在を指さして教えてくれた。兵士は何度もお礼をのべ名前をきかしてくるよう懇願したら「おれは池田の旗山だ」と言いその姿は暗に消えた。兵士は教えられた方角に足を進め、見事に友軍の位置に帰り着いた。後日此の話が郷土に伝わり、その白髪の老人は旗山神社の神の化身に相違ないという事になり、大東亜戦争中は近在近郷、遠く県外からも祈願するものが多かった。

グランドチャンピオンに えいさん25が決まる 岩元部落・笑喜哲也さん所有



堂々優勝した「えいさん25」と笑喜哲也さん

昭和六十年年度の春季畜産品評会が三月二十五日、根占町花の木家畜市場で開かれました。
この品評会には一部から五部までの牛、約五十六頭が出品されその中からグランドチャンピオン、町長賞、農協長賞の三賞が選ばれました。
今年の牛は昨年と比較して、出場頭数も増え、質や体積も向上しています。これは牛の価格がいくらか上向き、その分農家

に明るさが増え、やる気が起ったことがあげられます。
また、これからの課題としては牛の足や肢蹄の弱いものが散見されたことです。
◎グランドチャンピオン
えいさん25 笑喜哲也(岩元)
◎町長賞
たつひめ 米満好則(岩元)
◎農協長賞
りつこ6 福岡虎吉(上ノ宇都)
一部優等十一頭 一等 七頭
二部優等 七頭 一等 二頭
三部優等 八頭 一等 四頭
四部優等 六頭 一等 七頭

農業用廃ビニールは 正しく処理しましょう

農業用廃ビニール処理の5カ条

- 第1条 農業用として使用済みのビニールフィルム等の処理は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で規制されています。
- 第2条 使用した者が自からの責任で正しく処理しなければいけません。
- 第3条 河川や山林にみだりに棄ててはいけません。
- 第4条 塩化ビニールフィルムは燃やすと有害なガスがでて、作物をいためます。
- 第5条 使用済みの塩化ビニールフィルムは再生され資源の有効利用に役立ちます。



〈適正処理の手順〉 いっせいで処理日と集める 場所を決める

農協、組合、地域毎に話しあ
って処理日と集積場所を決める。
土やゴミを落して
梱包する
塩化ビニールだけを選んで梱包
します。土、泥、針金、ゴミは
除きます。ポリエチレンフィル
ムは除きます。

まとまった処理工場に
連絡する

処理工場 tel 〇九四四一四一六四〇〇
では5トン以上の場合集荷に
来ます。5トン未満の場合は持
込みとなります。

◎この場合工場から運賃の一
部助成があります。

ポリエチレンフィルムは
少量づつ焼く

ポリエチレンフィルムは、再生加工
出来ません、各人が少量づつ焼
却してください。人家や人に迷
惑をかけないかよくたしかめて
焼きましょう。



さわやか君

西村 宗



古乾電池はこの箱に!!

現在、日本で市販されている乾電池の種類、形状、大きさはさまざまでたくさんあります。その中でもアルカリマンガン乾電池と水銀電池（ボタン電池）

町内十二カ所に設置

古乾電池はこの箱に

に多くの水銀が含まれています。この使用済み乾電池をゴミとして処理するとメチル水銀に変わり、それが川や海に流出し、魚貝類に蓄積され、その魚

貝類を多く食べると第二の水俣病になるおそれがあります。その水俣病を再発しかねない汚染源である使用済み乾電池の回収処理を要求する声が五十八年頃から高まりました。本町でもこのたび古乾電池の回収箱を作成して町内各所に設置することになりました。町内の事業所または家庭で不要になった乾電池は直接または生徒・児童の手を通じてこの箱の中に入れてください。

◎設置場所

役場住民課窓口	池田小学校
中央公民館	大根占中学校
老人ホーム	神川中学校
老人福祉センター	宿利原中学校
大根占小学校	池田中学校
神川小学校	
宿利原小学校	

不動産登記制度に関する啓発

②

登記簿を閲覧したり、謄本や抄本が必要なときは、登記所に備え付けてある申請書用紙に所要の事項を書き、手数料として閲覧は一筆又は一個につき百円、謄抄本は一通三百五十円を納付して請求しなければなりません。その場合登記簿は地番順に整理されていますので、土地や建物の所在地名と土地の地番や建物の敷地の地番及び家屋番号をはっきりさせて請求していただく必要があります。

ところで市街地の住居や施設の所在する場所を表示するため「一住居ごとに「〇番〇号」という住居表示番号が付けられることがあります。土地の地番や建物の敷地の地番とは関係なく定められています。

自立する消費者をめざして

五月三十日は「消費者の日」

昭和四十三年のこの日に、消費者の利益を守り、これを増進するための基本を決めた「消費者保護基本法」が施行されました。

新一年生を対象に
交通安全教室
～大根占小学校～

4月10日、大根占小学校では新1年生を対象とした交通安全教室を開催いたしました。

まず、おまわりさんの指導で、横断歩道のわたり方や信号の見方を勉強し、そのあと自転車の安全点検や乗り方についても指導を受けました。

シートベルト着用を訴える
～春の交通安全週間～

春の交通安全週間中の4月6日、大根占地区の交通安全協会が警察署の協力をもらい鳥浜海岸で「シートベルトの着用と交通安全」を訴えて、チラシやアメ玉を配布しました。

運転手の中には注意されて、初めてシートベルトを付ける方もいました。

新任の先生方が
文化財を見学

4月16日、新採用を含む町内の新任の先生約22人に町内の文化財を知ってもらおうと、教育委員会が主催した史跡めぐりが行われました。

まず、河上神社や城元田之神像を見学したあと、池田や宿利原の大楠、役の行者像、そして神之川大滝の雄大な姿を見てビックリ。

「大根占町にもこんな立派な史跡や自然があり、これを子どもの教育に取り入れたい」とやる気満々。がんばってください先生!



墓地公園を清掃

神之浜二区の石川吉春さん

瀬戸山の墓地公園を毎日清掃される奇人な方がいらっしゃいます。

この人は神之浜二区部落の石川吉春さん(66歳)です。墓地公園を清掃するきっかけは四年位前から「ここに自分もお世話になるのだからということがきっかけでつい他人の所までやってしまった。だったらみんなきれいにしちゃえ」ということだそうです。

人口動態調査
に御協力を

厚生省では人口動態調査を毎年実施しています。この調査は皆さんからの出生、死亡、死産、婚姻、離婚の各届書をもとに、人口の動きを調べるものですが、国勢調査の行われる年だけは、そこに職業名を記入していただくことになっています。また、死亡届には、併せて産業名も記入していただきます。

調査結果は今後の保健福祉の向上に役立たせるための統計資料として利用されます。今年は国勢調査の年に当たするため、記入についてご面倒をかけますが、ご協力くださるようお願いいたします。

調査期間
昭和六十年四月一日から六十年三月三十一日までの一年間。
調査対象者
出生・死亡・死産・婚姻・離婚届を出される方々。

したがって、閲覧や謄本・抄本をとる場合に、住居表示の番号を申請書に書いても目的の登記簿を探し出すことができます。

地番等がはっきりしない場合はあらかじめ登記簿証又は前に交付を受けた登記簿謄本等で把握するか市町村役場に備付けてある固定資産課税台帳等に基づいて調査し、明確にしてください。

なお、登記簿の謄抄本は、申請書に手数料と郵便料を同封して郵便で請求することもできます。

また登記に関する相談には、執務時間(平日午前八時三十分から午後五時まで、土曜日は午後〇時三十分まで)中はいつでも応じますので、最寄りの登記所(出張所)に気軽にどうぞね。

五月は国定資産税・国保税
第一期の納期です

国を守る充実よろこび

自衛官（2等陸・海・空士）募集

- 一、受付期間
- 二、応募資格
- 三、志願手続

受付は年間を通じて行っております
日本国籍を有し、採用予定月の一日
現在十八歳以上二十五歳未満の男子
志願書類の請求は町役場総務課また
は自衛隊地方連絡部募集事務所
（鹿屋市新生町二二―二）
電話〇九九四四―二四三六六に
おいて取扱っています

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

善意

町社協へ

社会福祉事業に役立ててくださ
いと次の方々から、香典返し
にかえ寄付がありました。厚く
お礼申し上げます。故人のごめい福
を祈ります。

遺族 故人 部落名
宿利原敏樹 次雄 宿利原
落司 孝 アキ 瀬戸山
白井 四男 満二 白井

日本赤十字社員
増強運動
五月一日から三十一日まで